

事業実績報告書

事業名

社会的養護経験者の交流会事業

事業内容

10代～20代の社会的養護経験者を対象とした交流会（出身施設等職員も参加可）を月に一回程度実施する。交流会の内容については、季節に応じたイベントごとを取り入れつつ、買い出しや調理といった日常生活にかかわる機会を設ける。

活動経過

12月17日（日）に第一回目の交流会、1月21日（日）に第二回目の交流会を実施した。
 12月の交流会では、ご寄付いただいた食材を見てメニューを考えるところからスタートし、ある食材を使ってできるものや、全体のバランス等を考えながらアイデアを出し合った。買い出しにも出かけ、必要なもの、不足しているものを決められた予算の中で購入することも行った。調理後は、できあがった料理を囲んでクリスマスパーティーを楽しんだ。
 1月の交流会では鍋を作り、鍋パーティーを開いた。鍋に入れる具材をみんなで考え、鍋のほかに食べたいものも出し合い、決められた予算の中で買い出しを行った。

事業実施の成果・効果

交流会には、外に出る機会がなく家の中で一人で過ごしていたという子や、一人暮らしに心細さを感じていたという子が参加してくれ、外に出る機会や人と会う機会になったという声をいただいた。
 12月の交流会は初対面の参加者もあり、はじめは緊張もあったが、一緒に話をしながら料理をすることで少しずつお互いのことを知る機会となった。一緒に参加してくださった児童養護施設職員の方からも、参加してくれた子が交流会のことを知ったときから当日まで楽しみにしてくれていたことをお聴きし、いつも一人で食事をとっているところを、みんなと楽しく過ごしている様子を見ることができてよかったとお話いただいた。
 1月の交流会では、普段買い物に行った際、値段を見ずに購入しているという話しを受け、値段や量等、どのようなことを考えながら買い物をすると良いか、より丁寧に話しながら買い出しを行い、「買い物の仕方を学んだ。値段を見ることを実践しようと思った。」との感想をいただいた。引き続き交流会の開催を希望する声や、今後やりたいことのリクエストもいただいた。

今後の事業展開（活動方針）

今後も引き続き今回のような機会を設けてほしいとの要望もいただいたため、月一回程度の交流会を継続的に実施していきたいと考える。今回は食をメインとした交流会であったが、参加者の声も取り入れながら、スポーツやお出かけ、何かを作るといった、食以外の活動も企画していきたい。今後も今回の交流会のように、公的機関ではないからこそできること、他施設・他機関に支援の基盤があるからこそプラスアルファとしてできること、といった当団体のコンセプトを大切にしながら活動していきたいと思う。
 また継続的な交流会実施のため、今後はさらに寄付や会員募集といった資金調達に関する仕組みの確立、広報活動等についても動いていきたい。

その他の特記事項



2023年度 心澄助成事業

よりどころ交流会

vol.1

クリスマス&忘年会

日時：2023年12月17日(日)
14：00～18：00

場所：長崎市内

※参加される方には後日お知らせします

みんなでメニューを決めて調理して
パーティーを開催しよう♪



2023年度 心澄助成事業



よりどころ交流会

vol.2



新年会

日時：2024年1月21日(日)
14：00～18：00

場所：長崎市内

※参加される方には後日お知らせします

みんなで金局パーティーをしよう！





